



2022年8月4日

各 位

上場会社名 合同製鐵株式会社
 代表者 代表取締役社長 内田 裕之
 (コード番号 5410)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 加藤 敬一郎
 (TEL 06-6343-7600)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期年度決算発表時(2022年4月28日)に未定としておりました業績予想及び配当予想につき、今般予想値を得ましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	118,000	2,800	3,500	2,500	170.91
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	96,043	△1,849	△844	△708	△48.42

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	240,000	7,000	8,000	5,500	376.01
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	204,201	△2,697	△1,252	△1,112	△76.06

修正の理由

2023年3月期業績予想につきましては、2021年3月期から継続している鉄スクラップ価格の上昇をはじめとする原燃料の高騰に対し、取り組んできた販売価格改善とコストダウン効果を一定規模見込める見通しが立ち、第2四半期は売上高118,000百万円、営業利益2,800百万円、経常利益3,500百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益2,500百万円、通期は売上高240,000百万円、営業利益7,000百万円、経常利益8,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5,500百万円と黒字転換する見通しとなりました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年4月28日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	40.00	—	70.00	110.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (2022年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと考えており、業績に応じた利益配分を基本として、中間及び期末の剰余金の配当を実施する方針といたしてまいります。

当面の間は、財務体質の改善、必要な投資資金の確保等を勘案しつつ、業績連動利益配分の指標として、連結配当性向年間30%程度を目安といたします。

配当予想につきましては、上記方針を踏まえ、中間配当予想は1株につき40円、期末配当予想は1株につき70円とさせていただきます。

以 上